



corega 製品を使用した LAN の構成

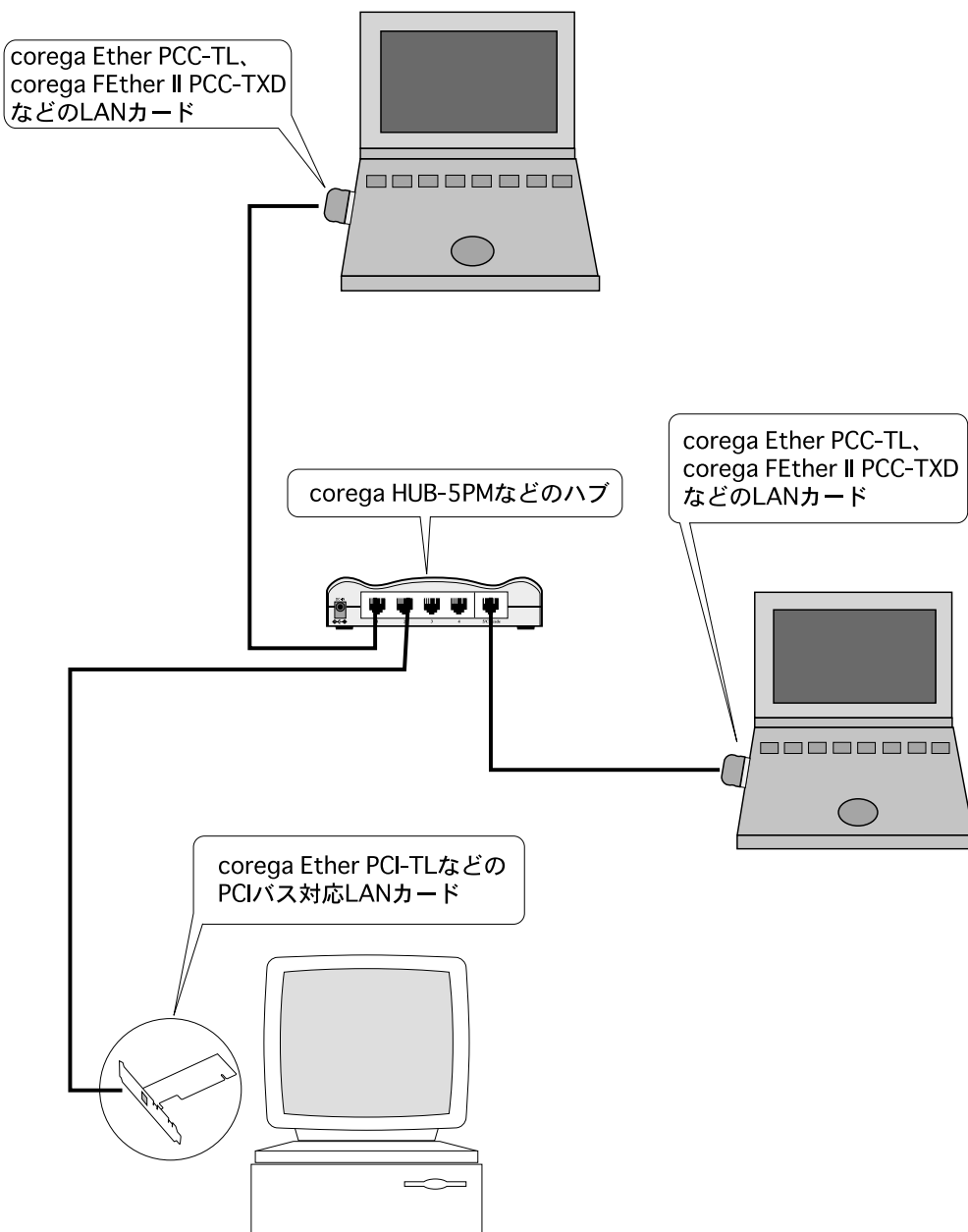
corega の LAN カードを複数のパソコンに取り付けると、以下のようなイメージで LAN を構成して、お互いのパソコンのファイルを共有することができます。本書では、TCP/IP プロトコルを使用した Windows Me、Windows 2000 Professional、Windows XP Home Edition における LAN の設定例とその手順を説明します。各パソコンの実際の設定手順については、次ページからの説明を参照してください。



本書で紹介する設定、環境等は一例です。お客様の環境によって動作が異なる場合がありますのでご了承下さい。



本書の設定例は NetBEUI を使用したものではありません。



corega のネットワーク製品を使用した LAN 構成イメージ図

はじめに

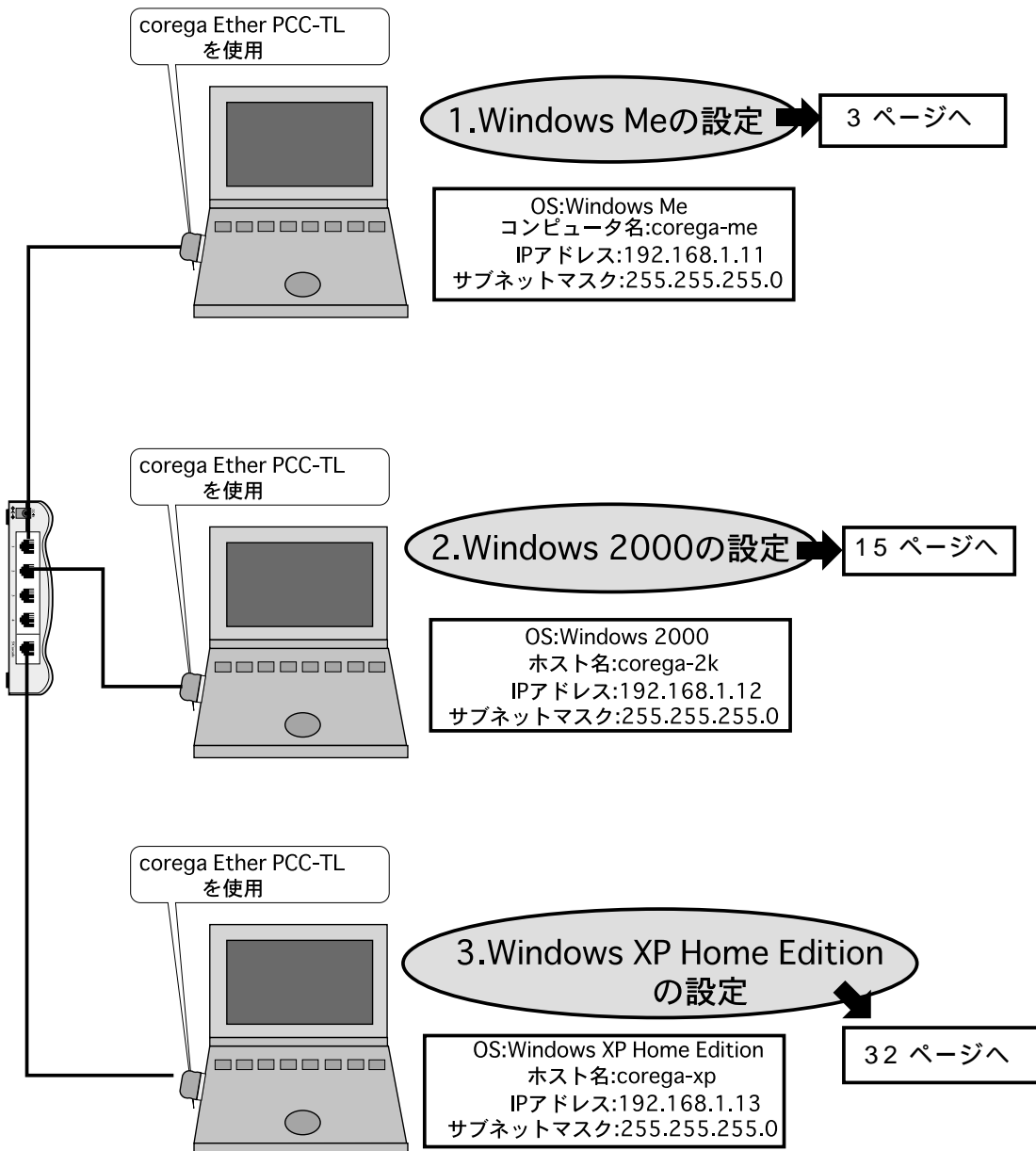
ここでは、他のパソコンとファイルを共有するための設定について、以下の図の例に沿って説明します。また本書の作業で使用する LAN カードは「corega Ether PCC-TL」ですが、実際にはご使用の LAN カード名に読み替えてください。



本書の設定で使用している OS およびパソコン等は一例です。

条件

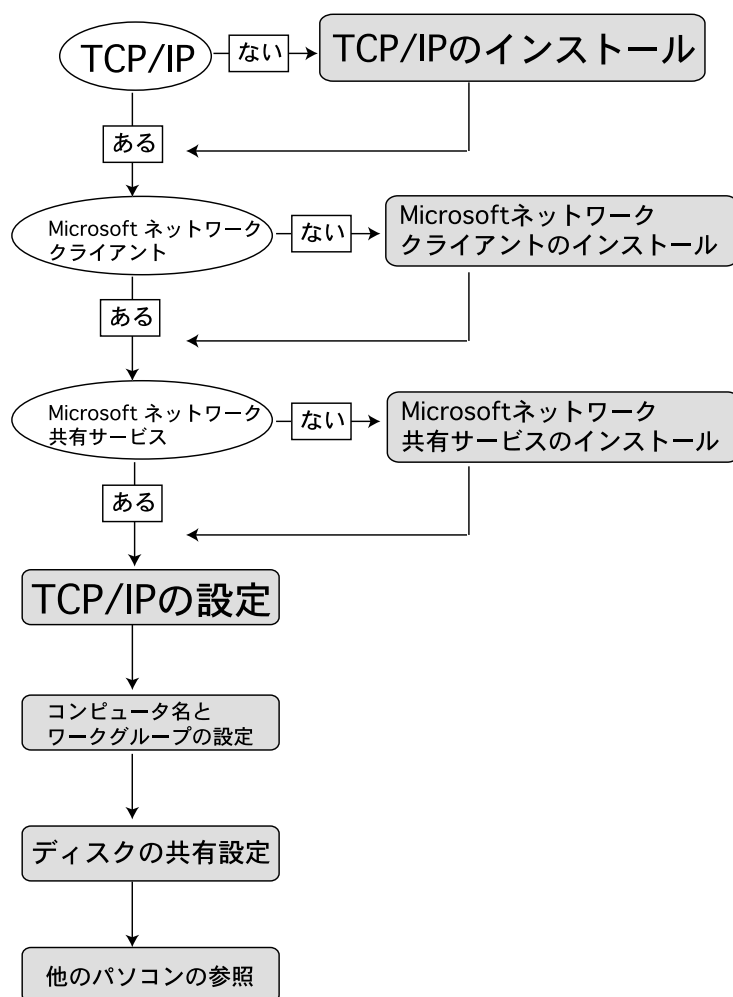
- Windows Me、Windows 2000 Professional、Windows XP Home Edition でのファイル共有
- パソコンには LAN カードがインストール済み
- パソコンには固定プライベート IP アドレスを割り当てる (DHCP サーバーによる割り当ては行わない)
- ルータを介してのインターネットへの接続は行わない
- プロトコルは TCP/IP を使用する (各パソコンにはインストール済み)
- ワークグループ名は「workgroup」



ネットワークの設定例

1. Windows Me の設定

「1.Windows Me の設定」の設定は以下の手順で行います。



Windows Me の作業の流れ

1.1 「TCP/IP」、「Microsoft ネットワーククライアント」、「Microsoft ネットワーク共有サービス」、「優先的にログオンするネットワーク」を確認する

TCP/IP を使用してファイル共有を行うために、以下の環境の確認を行います。

- ・「TCP/IP」プロトコル
- ・「Microsoft ネットワーククライアント」
- ・「Microsoft ネットワーク共有」
- ・「優先的にログオンするネットワーク」

1. パソコンを起動して Windows Me にログオンします。



ネットワークによる通信を行う際は、ログオン時、毎回必ず「ネットワークパスワードの入力」画面で「ユーザ名」と「パスワード」を入力して「OK」をクリックしてください。入力しないで「キャンセル」をクリックした場合、ネットワークによる通信ができなくなります。

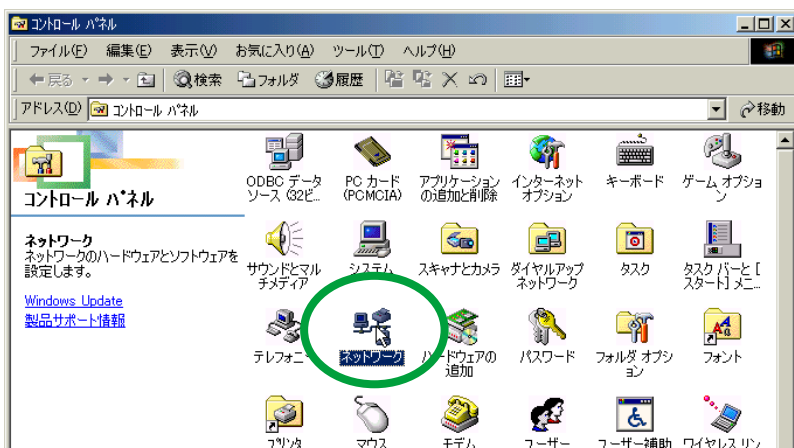


ここで使用する「ユーザ名」と「パスワード」はお客様が Windows Me をセットアップする際に設定したものです。詳細については Windows Me のマニュアルを参照してください。



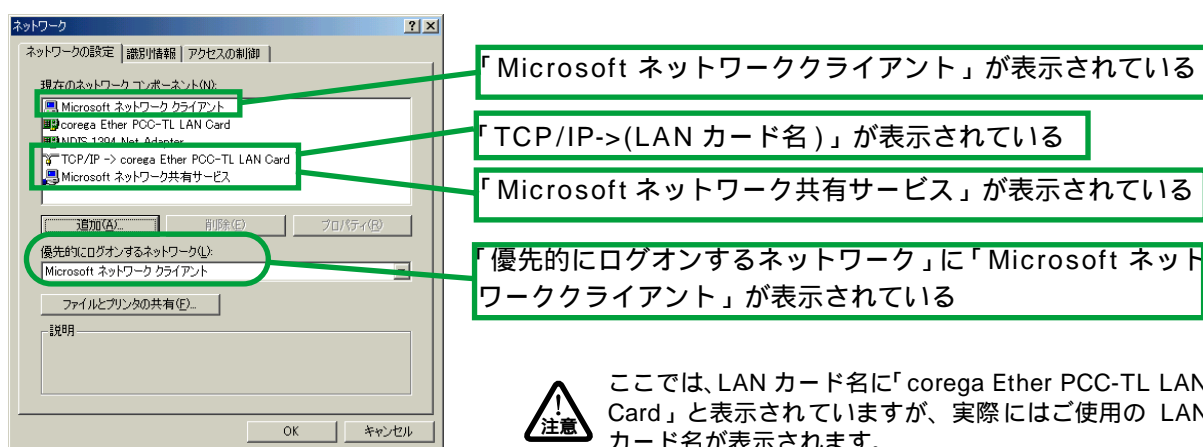
ログオン時「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されない場合は、「優先的にログオンするネットワーク」で「Microsoft ネットワーククライアント」が選択されていないかインストールされていません。2 の手順以降を参照して確認してください。

2. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。



コントロールパネル

3. 設定が以下の画面のようになっているか確認します。



ネットワーク設定の確認

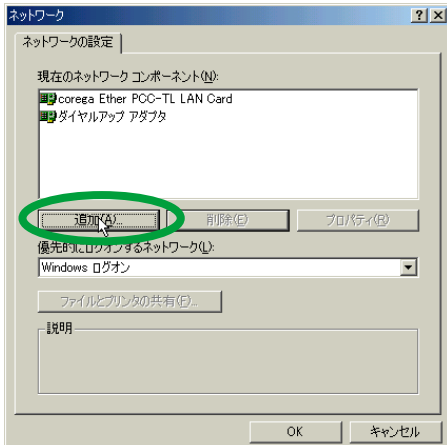
4. 項目がすべて表示されていた場合は、「OK」をクリックして画面を閉じてください。表示されていない項目があった場合は、以下の記述に従って各項目を追加してください。

- ・ 「TCP/IP->(LAN カード名)」----->5 ページの「1.2 「TCP/IP」プロトコルを追加する」へ進んでください。
- ・ 「Microsoft ネットワーククライアント」----->6 ページの「1.3 「Microsoft ネットワーククライアント」を追加する」へ進んでください。
- ・ 「Microsoft ネットワーク共有サービス」----->8 ページの「1.4 「Microsoft ネットワーク共有サービス」を追加する」へ進んでください。

1.2 「TCP/IP」プロトコルを追加する

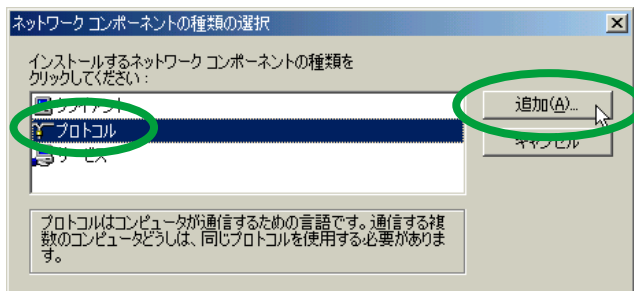
「TCP/IP」プロトコルの追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。
2. 「追加」をクリックします。



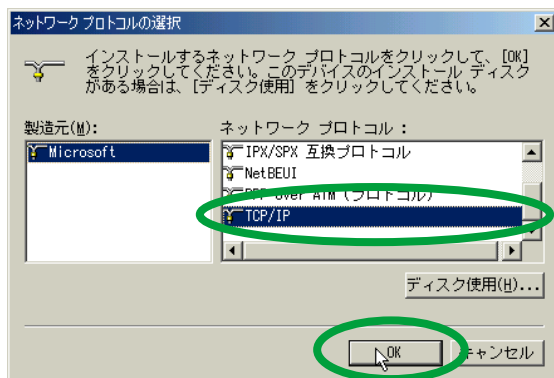
「追加」をクリック

3. 「プロトコル」を選択して「追加」をクリックします。



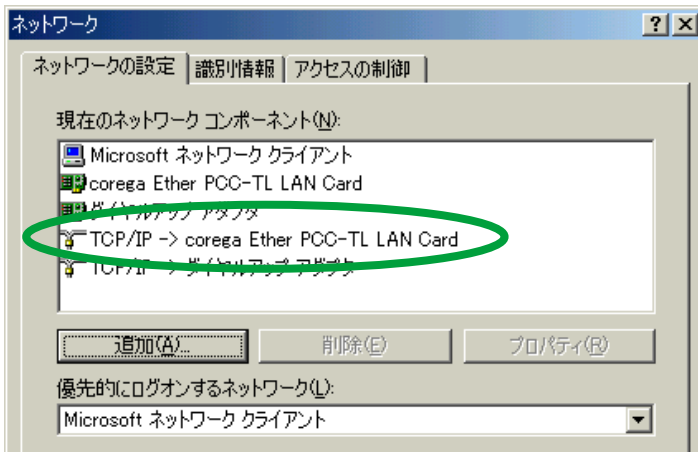
プロトコルの追加

4. 「TCP/IP」を選択して「OK」をクリックします。



「TCP/IP」を追加

5. 「TCP/IP->LAN カード名」が追加されます。本書では「TCP/IP->corega Ether PCC-TL LAN Card」と表示されていますが、実際はご使用のLAN カード名が表示されます。



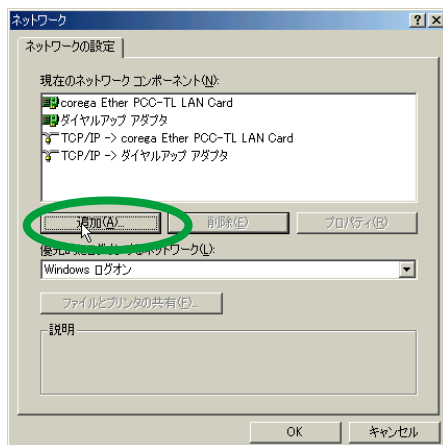
TCP/IP が追加される

6. 以上で「TCP/IP」の追加作業は終了です。「OK」をクリックして画面を閉じてください。

1.3 「Microsoft ネットワーククライアント」を追加する

「Microsoft ネットワーククライアント」の追加の手順を説明します。

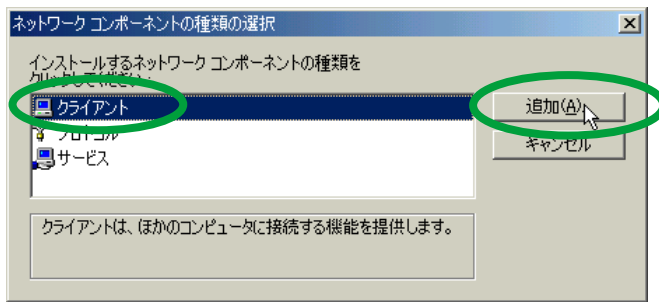
1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。
2. 「追加」をクリックします。



「追加」をクリック

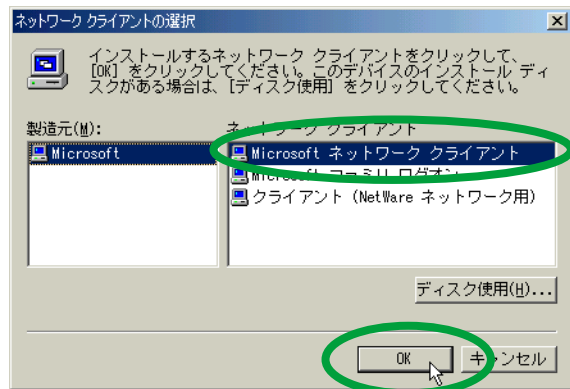


3. 「クライアント」を選択して「追加」をクリックします。



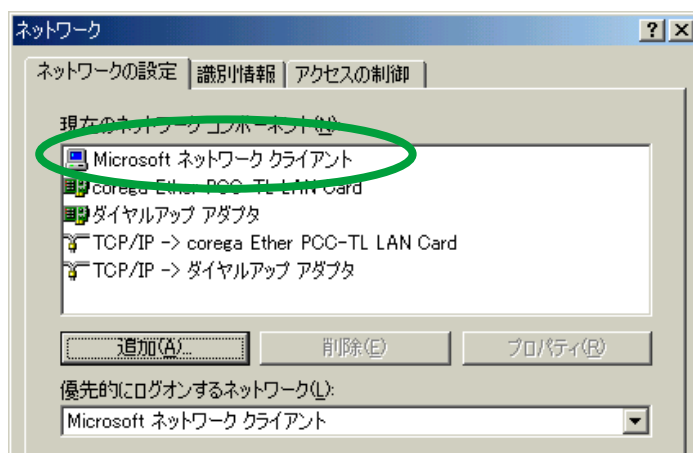
「クライアント」を追加

4. 「Microsoft ネットワーククライアント」を選択して「OK」をクリックします。



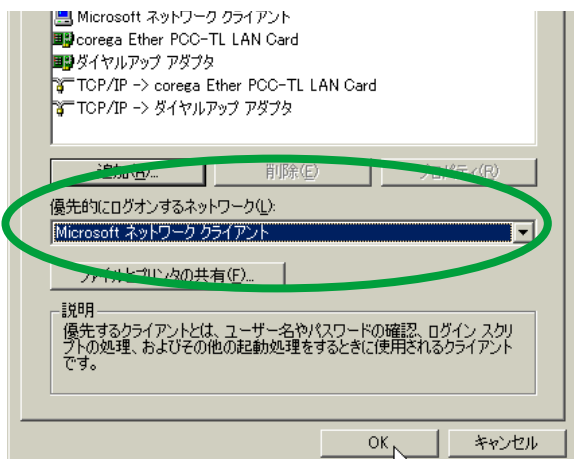
「Microsoft ネットワーククライアント」を追加

5. 「Microsoft ネットワーククライアント」が追加されます。



「Microsoft ネットワーククライアント」が追加された

6. 「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」になっていることを確認して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーククライアント」にログオンする設定

7. 以上で「Microsoft ネットワーククライアント」の追加作業は終了です。



次回パソコンを起動した際に「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されますので、ネットワークでの通信を行う場合は必ず「ユーザ名」と「パスワード」を入力してログオンしてください。



ここで使用する「ユーザ名」と「パスワード」はお客様がWindows Me をセットアップする際に設定したものです。詳細についてはWindows Me のマニュアルを参照してください。



「Microsoft ネットワーククライアント」をインストールしても、ログオン時「ネットワークパスワードの入力」画面が表示されない場合は、「優先的にログオンするネットワーク」で「Microsoft ネットワーククライアント」が選択されていない可能性があります。6の手順で再度「優先的にログオンするネットワーク」を確認してください。

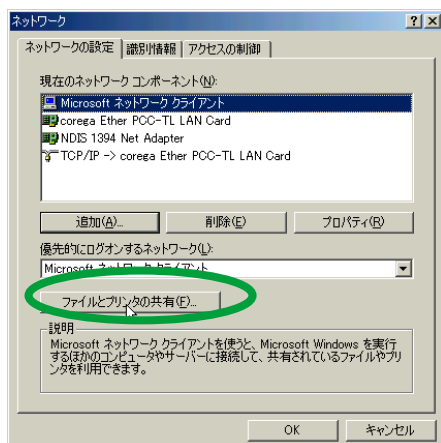
8. 以上で「Microsoft ネットワーククライアント」の追加作業は終了です。

1.4 「Microsoft ネットワーク共有サービス」を追加する

「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。

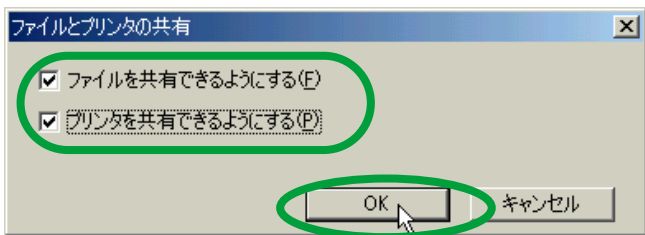
2. 「ファイルとプリンタの共有」をクリックします。



「ファイルとプリンタの共有」をクリック

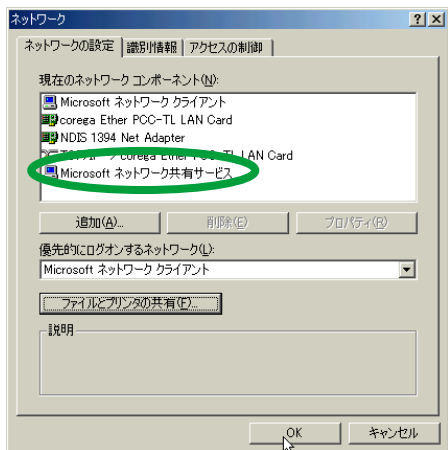
次ページへつづく

3. 「ファイルを共有できるようにする」「プリンタを共有できるようにする」をチェックして「OK」をクリックします。



ファイルとプリンタの共有

4. 「Microsoft ネットワーク共有サービス」が追加されているのを確認して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーク共有サービス」が追加されている

5. これで「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加作業は終了です。

1.5 TCP/IP を設定する

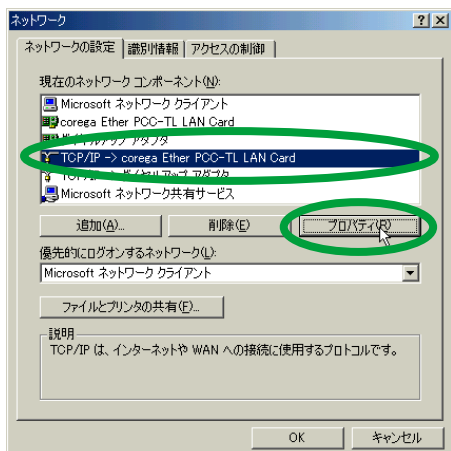
2 ページの「ネットワークの設定例」の図のように、Windows Me のパソコンに固定プライベートアドレスを割り振る手順を説明します。



本書では表示される LAN カード名が「corega Ether PCC-TL」となっておりますが、実際はご使用の LAN カード名と読み替えて作業してください。

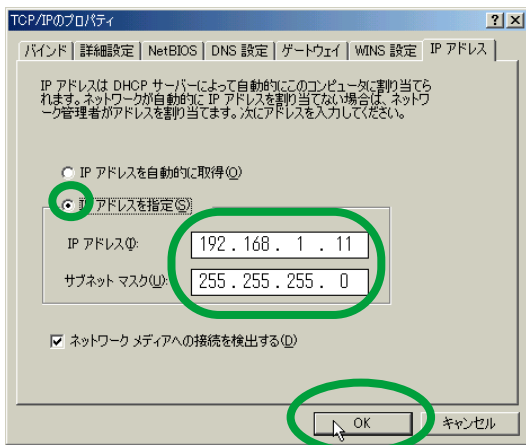
1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。

2. 「TCP/IP->LAN カード名」を選択して「プロパティ」をクリックします。



「プロパティ」をクリック

3. 「IPアドレスを指定」を選択し、「IPアドレス」と「サブネットマスク」に値を入力して「OK」をクリックします。



「IPアドレス」を入力

4. パソコンを再起動してください。

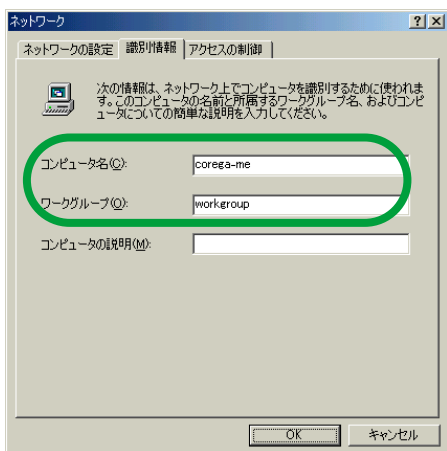
5. 再起動すると設定が有効になります。これでTCP/IPの設定は終了です。

1.6 コンピュータ名とワークグループを設定する

ファイル共有するためには各パソコンに「コンピュータ名」を設定する必要があります。また、それらのパソコンは同じ名前のワークグループに属している必要があります。ここでは、2ページの「ネットワークの設定例」の図の例のようにコンピュータ名とワークグループを設定する手順を説明します。

1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」で「ネットワーク」をダブルクリックします。

2. 「識別情報」タブをクリックして「コンピュータ名」「ワークグループ」を入力します。



「識別情報」タブ

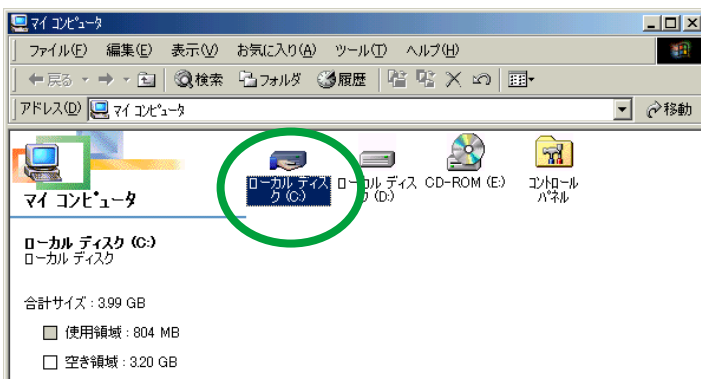
3. 「OK」をクリックすると再起動を促すメッセージが表示されますので、パソコンを再起動してください。



再起動のメッセージが表示されない場合も、設定を有効にするために手動でパソコンを再起動してください。

4. 再起動すると設定が有効になります。これで「コンピュータ名」と「ワークグループ」の設定は終了です。

5. 「C:」ドライブのアイコンが以下ようになります。これで設定作業は終了です。



共有後の「C:」ドライブのアイコン

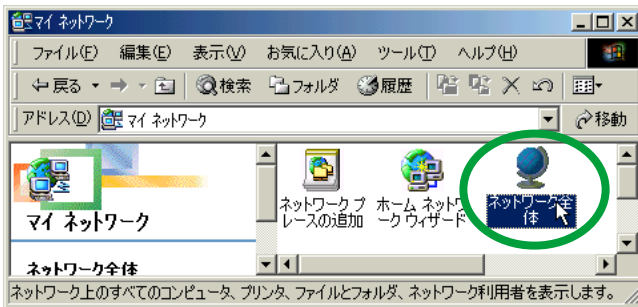
1.8 他のパソコンを参照する

他のパソコンを参照する手順を説明します。



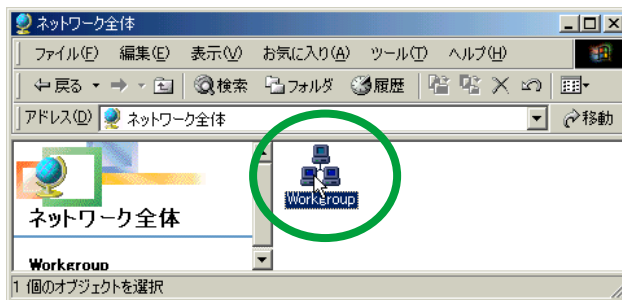
ここで表示されているパソコン名はあくまでも一例です。実際にはご使用のパソコンのコンピュータ名が表示されます。

1. デスクトップの「マイネットワーク」をダブルクリックします。
2. 「ネットワーク全体」をダブルクリックします。



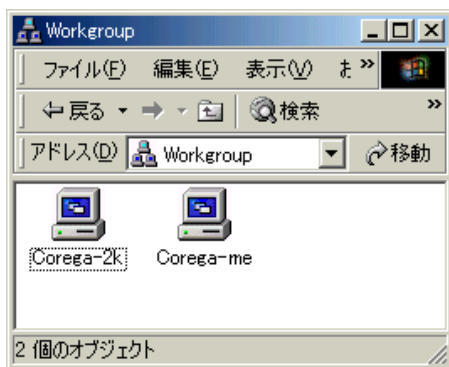
マイネットワーク

3. 「(ワークグループ名)」をダブルクリックします。ここで表示されているワークグループ名は「workgroup」ですが実際には、お客様の設定したワークグループ名が表示されます。



ネットワーク全体

4. 同じワークグループで共有設定されたパソコンが表示されます。この例では「corega-me」以外に、既に「corega-2k」が共有設定されていますが、実際にはお客様の設定したパソコン名が表示されます。



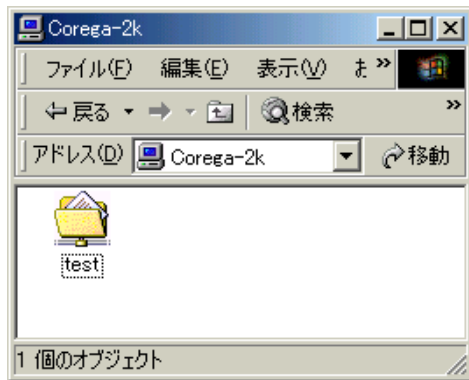
ワークグループ内のパソコン



タイミングによって同じワークグループ内のパソコンが表示されない場合もあります。その際は、「表示」メニューで「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、パソコン自体を再起動したり、しばらく時間をおいてから再度「ネットワーク全体」の表示を試してみてください。

次ページへつづく ➡

5. 接続したいパソコンをダブルクリックすると、そのパソコンで共有設定されたリソースが表示されてそのリソース内にアクセスすることができます。

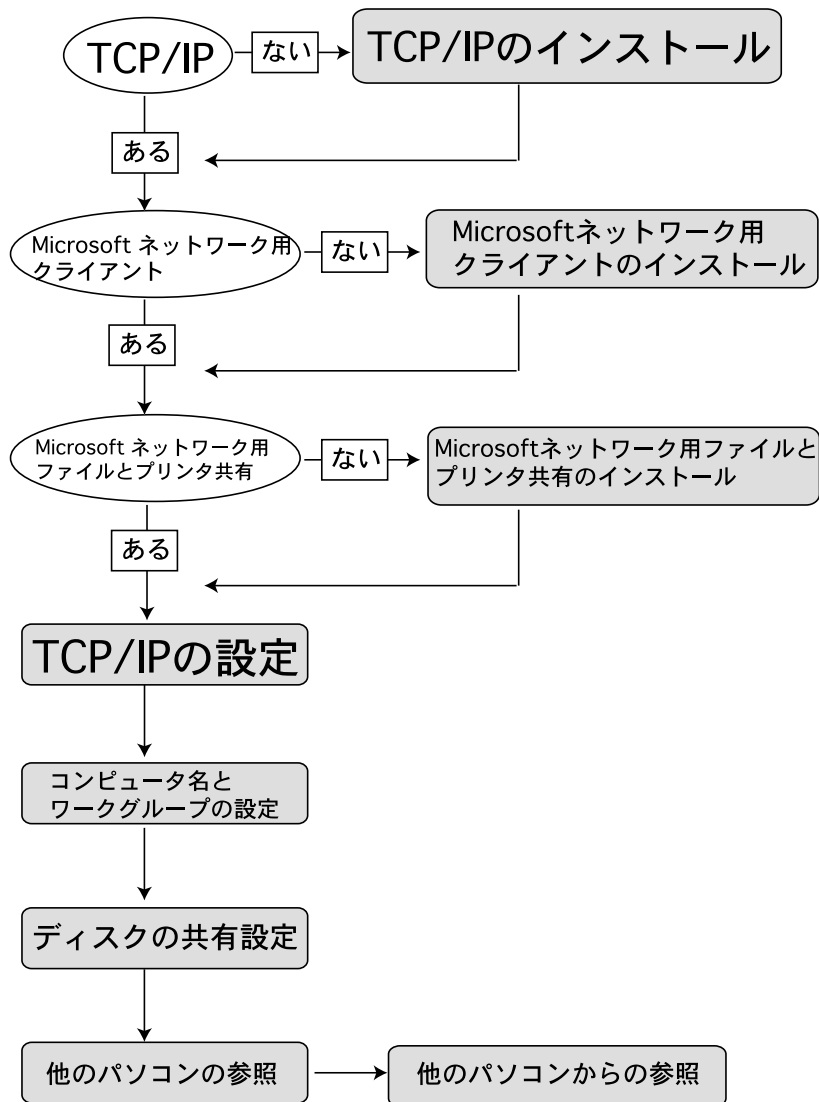


パソコン内の参照

6. 以上で他のパソコンを参照する手順は終了です。

2. Windows 2000 の設定

「2.Windows 2000 の設定」の設定は以下の手順で行います。



Windows 2000 の作業の流れ



Windows 2000 でネットワーク関連の設定を行うには Administrator 権限を持つユーザ名でログオンして作業を行う必要があります。ユーザ権限の詳細については、Windows 2000 のマニュアルを参照してください。

2.1 「TCP/IP」、「Microsoft ネットワーク用クライアント」、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を確認する

TCP/IP を使用してファイル共有を行うために、以下の環境の確認を行います。

- ・「TCP/IP」プロトコル
- ・「Microsoft ネットワーク用クライアント」
- ・「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」

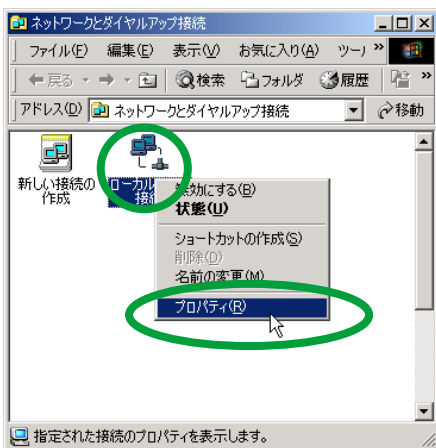


この手順で表示されている LAN カード名は「corega Ether PCC-TL」ですが、実際にはご使用の LAN カード名に読み替えて作業してください。

1. パソコンを起動して Windows 2000 に Administrator 権限を持つユーザ名でログオンします。

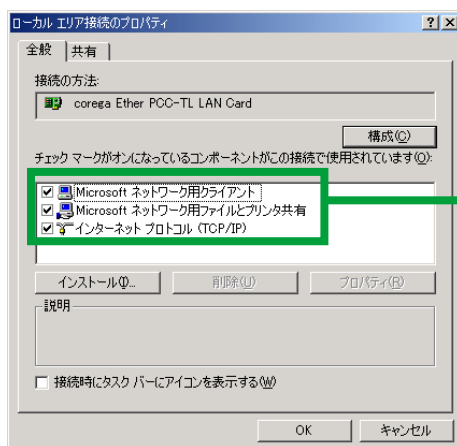
2. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。

3. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



「ローカルエリア接続」を右クリック

4. 設定が以下のようになっているか確認します。



「Microsoft ネットワーク用クライアント」
チェックが付いていることを確認

「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」
チェックが付いていることを確認

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」
チェックが付いていることを確認

「ローカルエリア接続」のプロパティ

5. 項目がすべて表示されていた場合は、「OK」をクリックして画面を閉じてください。表示されていない項目があった場合は、以下の記述に従って各項目を追加してください。

・「インターネットプロトコル (TCP/IP)」

----->16 ページの「2.2 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を追加する」へ進んでください。

・「Microsoft ネットワーク用クライアント」

----->18 ページの「2.3 「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加」へ進んでください。

・「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」

----->20 ページの「2.4 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を追加する」へ進んでください。

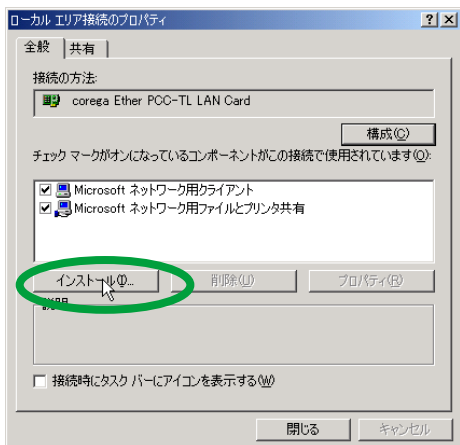
2.2 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を追加する

「インターネットプロトコル (TCP/IP)」プロトコルの追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。

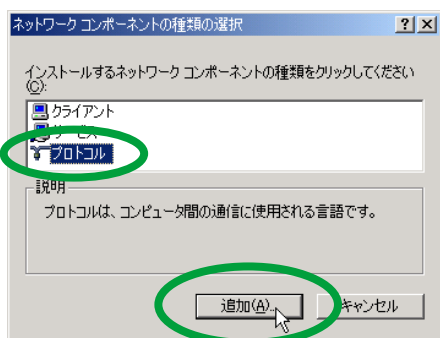
2. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。

3. 「インストール」をクリックします。



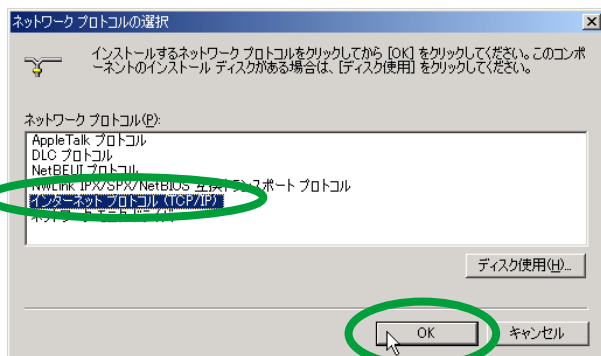
「インストール」をクリック

4. 「プロトコル」を選択して「追加」をクリックします。



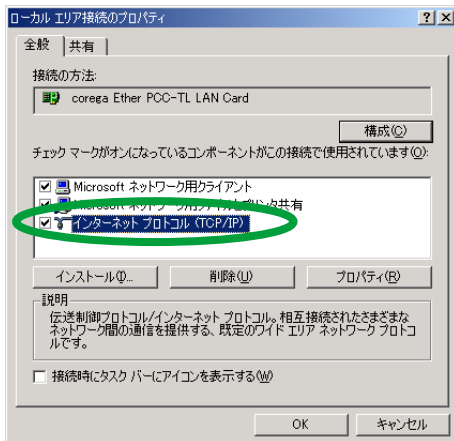
プロトコルを選択

5. 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択して「OK」をクリックします。



「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択

6. 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が追加されます。チェックが付いていることを確認してください。



「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が追加される



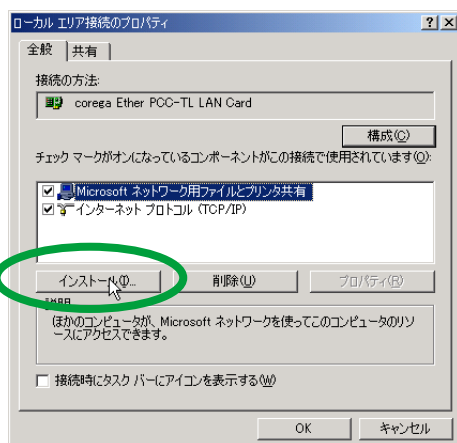
チェックが入っていない場合はチェックを入れてください。

7. 以上で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」の追加作業は終了です。「OK」をクリックして画面を閉じてください。

2.3 「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加

「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加の手順を説明します。

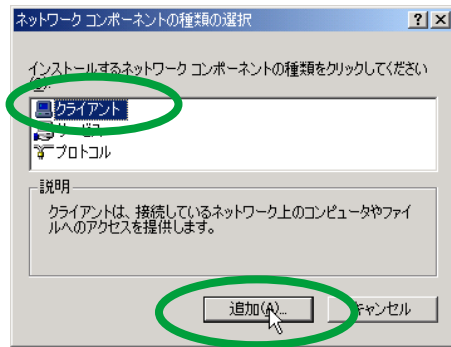
1. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。
2. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「インストール」をクリックします。



「インストール」をクリック

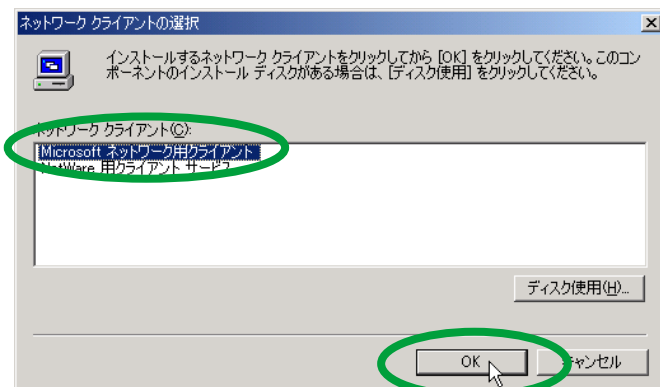
次ページへつづく ➡

4. 「クライアント」を選択して「追加」をクリックします。



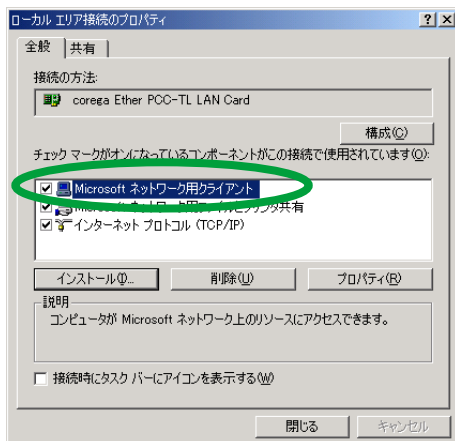
「クライアント」を選択

5. 「Microsoft ネットワーク用クライアント」を選択して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーク用クライアント」を選択

6. 「Microsoft ネットワーク用クライアント」が追加されます。チェックが付いていることを確認してください。



「Microsoft ネットワーク用クライアント」が追加されている



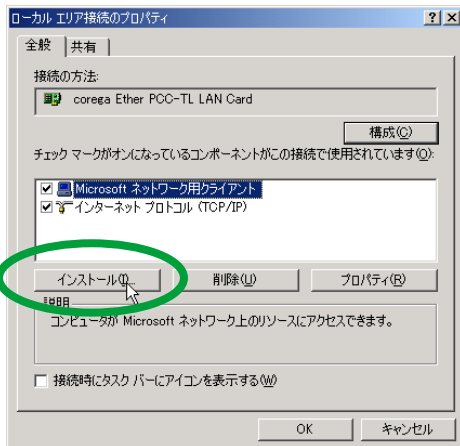
チェックが付いてない場合は、チェックを入れてください。

7. 以上で「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加作業は終了です。「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

2.4 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を追加する

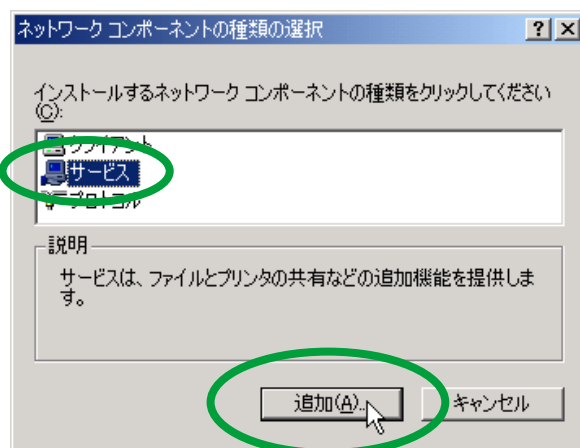
「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。
2. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「インストール」をクリックします。



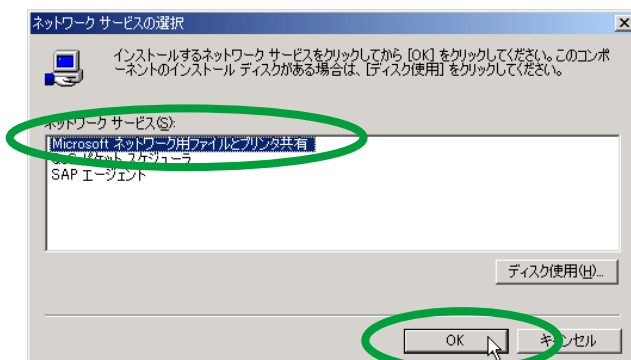
「インストール」をクリック

4. 「サービス」を選択して「追加」をクリックします。



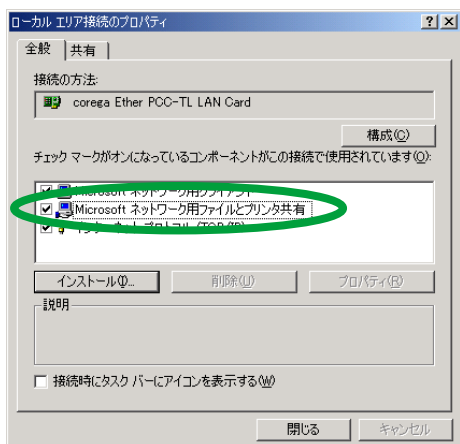
サービスの追加

5. 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加

6. 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されます。チェックが付いていることを確認してください。



「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されている



チェックが付いていない場合は、チェックを入れてください。

7. 以上で「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加作業は終了です。「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

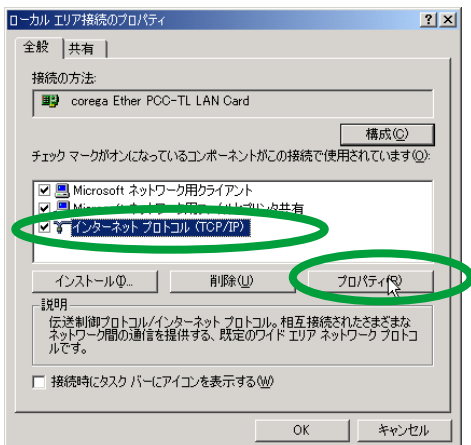
2.5 TCP/IP の設定をする

2 ページの「ネットワークの設定例」の図のように、Windows 2000 のパソコンに固定プライベートアドレスを割り振る手順を説明します。



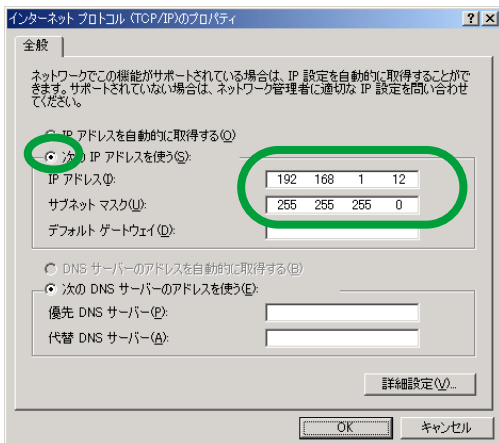
本書では表示される LAN カード名が「corega Ether PCC-TL」となっておりますが、実際はご使用の LAN カード名と読み替えて作業してください。

1. 「スタート」 「設定」 「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択します。
2. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して「プロパティ」をクリックします。



「プロパティ」をクリック

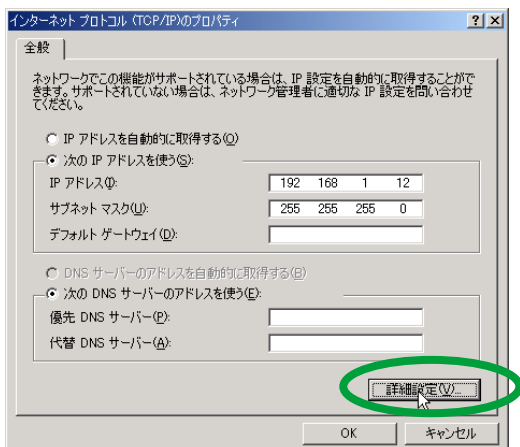
4. 「次の IP アドレスを使う」を選択して「IP アドレス」と「サブネットマスク」に値を入力します。



IP アドレス等を入力

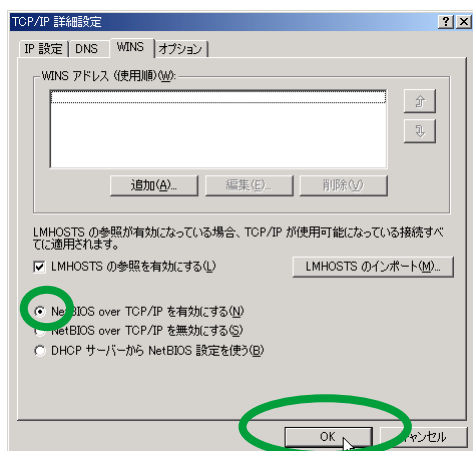


5. 「詳細設定」をクリックします。



詳細設定

6. 「WINS」タブを表示して、「NetBIOS over TCP/IP を有効にする」を選択し「OK」をクリックします。

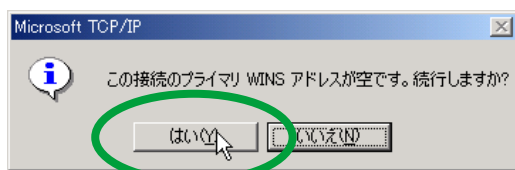


NBT の設定



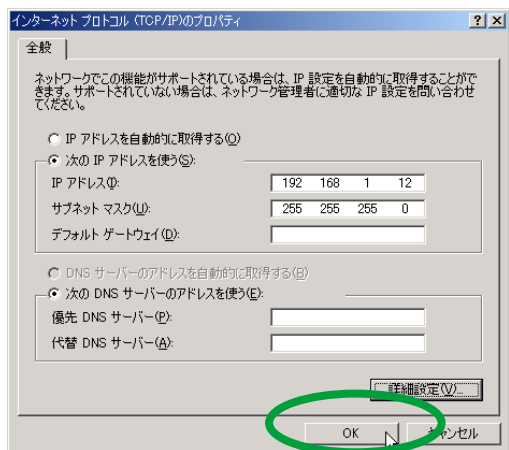
この作業で NBT を有効にしています。NBT を有効にしたままインターネットに接続する場合は、セキュリティ上危険がある場合がありますのでご注意ください。

7. 次の画面が表示されたら「はい」をクリックします。

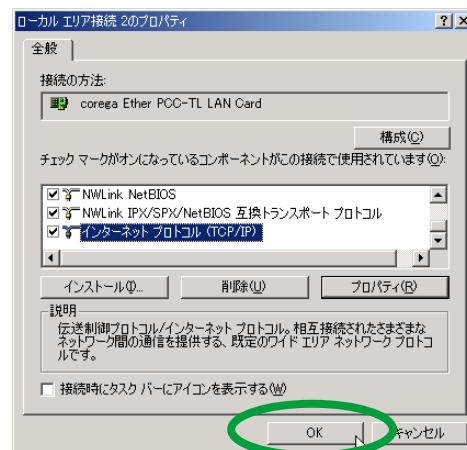


メッセージ

8. 「OK」をクリックして画面を閉じます。



画面を閉じる



9. パソコンを再起動して設定を有効にします。これで「TCP/IP の設定」は終了です。

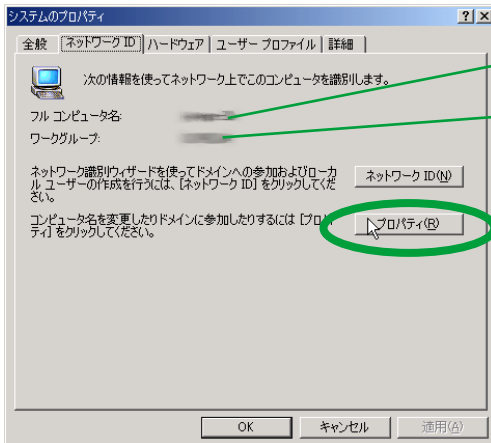
2.6 コンピュータ名とワークグループの設定

コンピュータ名とワークグループの設定の手順を説明します。



コンピュータ名とワークグループの設定は、通常はWindows 2000 のセットアップ時に行っています。本書では、コンピュータ名とワークグループの設定を2 ページの「ネットワークの設定例」の図のように変更する手順を説明します。

1. 「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. 「ネットワーク ID」タブを表示して「プロパティ」をクリックします。

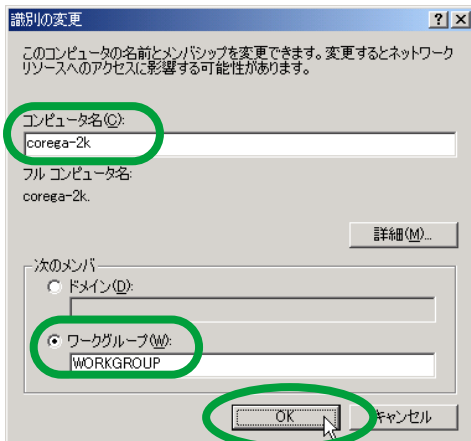


現在のフルコンピュータ名が表示されています

現在のワークグループが表示されています

「ネットワーク ID」タブを表示

3. 「コンピュータ名」、「ワークグループ」を入力し「OK」をクリックします。



「コンピュータ名」と「ワークグループ」の設定

4. 新しくワークグループに参加した場合は以下の画面が表示されますので「OK」をクリックします。

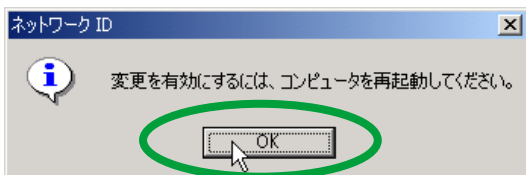


ワークグループに参加



今までと同じワークグループに参加し続ける場合は、表示されません。

5. 以下の画面が表示されたら「OK」をクリックします。



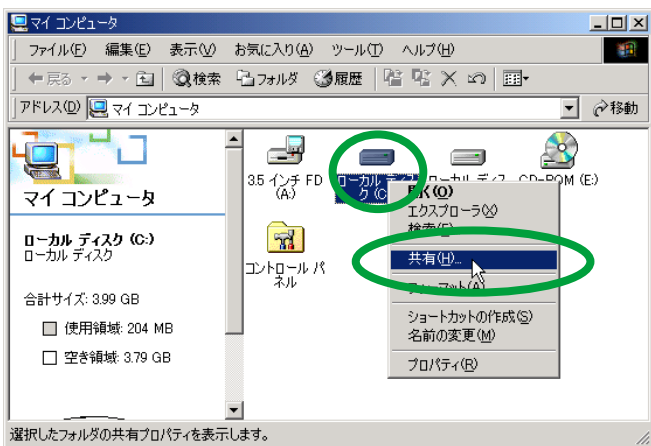
パソコンの再起動

6. パソコンを手動で再起動して設定を有効にします。これで「コンピュータ名」と「ワークグループ」の設定は終了です。

2.7 ディスク共有の設定をする

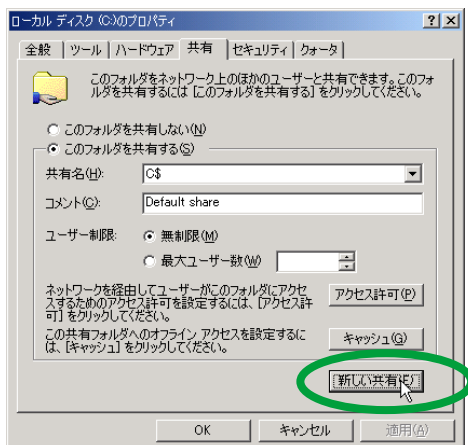
パソコンのドライブやフォルダを共有する手順について説明します。ここでは、「マイコンピュータ」の「C:」ドライブを「C」という共有名で共有するものと仮定します。

1. デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックします。
2. 「C:」ドライブのアイコンを右クリックして「共有」を選択します。



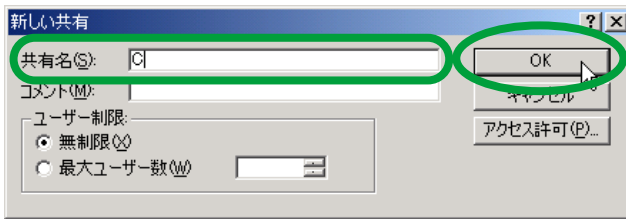
「共有」を選択

3. 「新しい共有」をクリックします。



新しい共有

4. 「共有名」を入力して「OK」をクリックします。

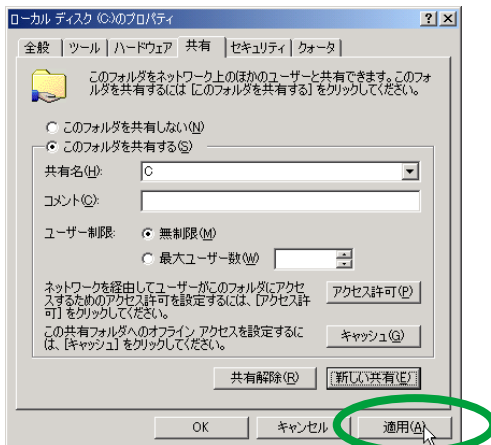


「共有名」の入力



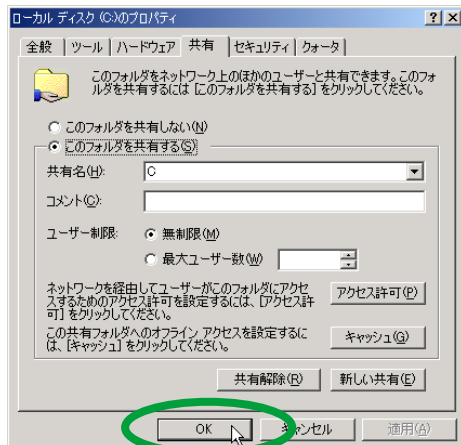
ここでは「ユーザー制限」「アクセス許可」などのオプションはデフォルトのままの設定として説明します。「ユーザー制限」「アクセス許可」の詳細については、Windows 2000 のマニュアルを参照してください。

5. 「適用」をクリックして設定を有効にします。



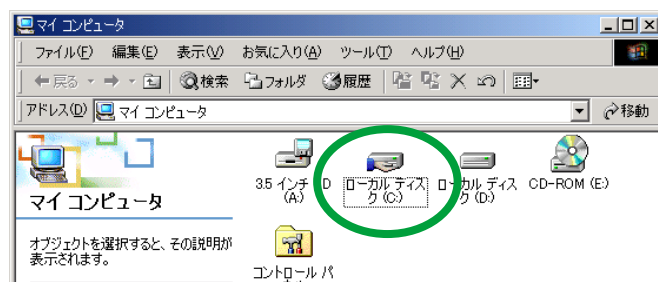
「適用」をクリック

6. 「OK」をクリックして画面を閉じます。



「OK」をクリック

7. 「C:」ドライブのアイコンが以下ようになります。これで設定作業は終了です。



「C」ドライブのアイコン

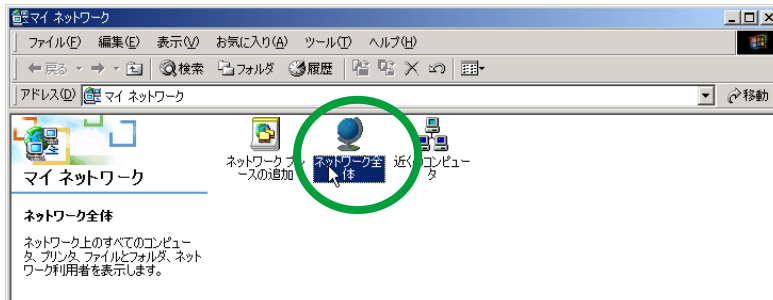
2.8 他のパソコンを参照する

他のパソコンを参照する手順を説明します。



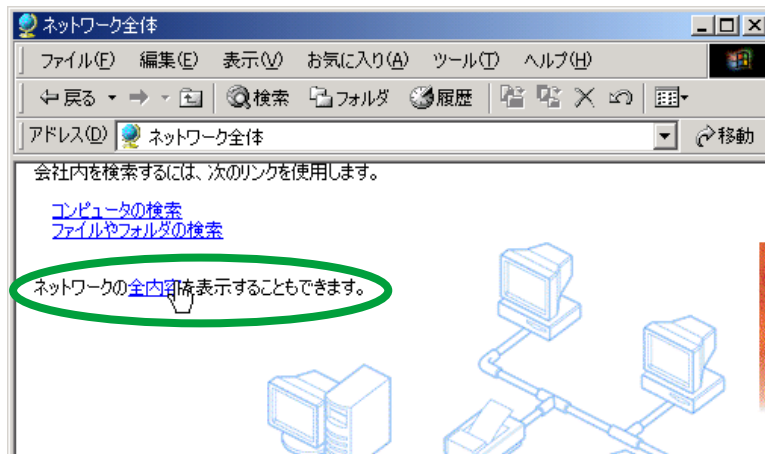
ここで表示されているパソコン名はあくまでも一例です。実際にはご使用のパソコンのコンピュータ名が表示されます。

1. デスクトップの「マイネットワーク」をダブルクリックします。
2. 「ネットワーク全体」をダブルクリックします。



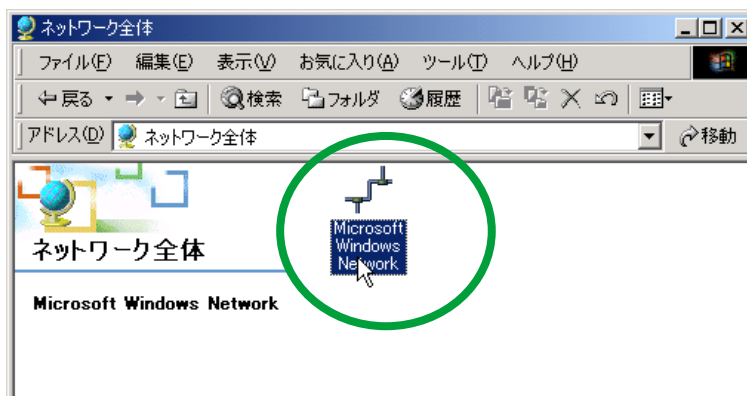
マイネットワーク

3. 「ネットワークの前内容を表示することもできます」をクリックします。



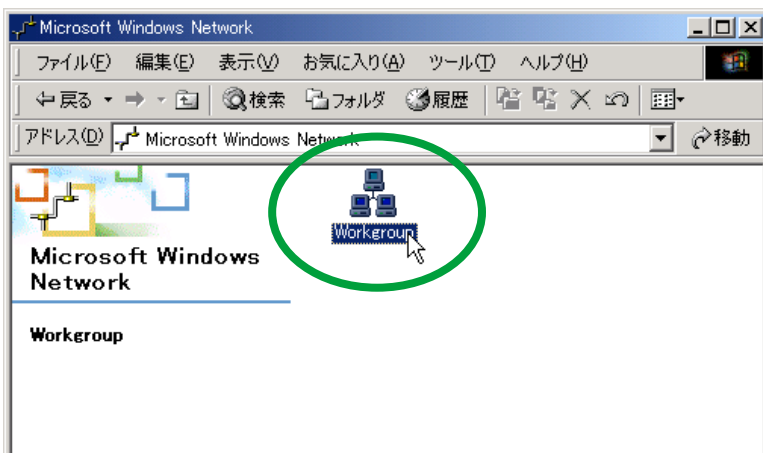
ネットワークの全内容を表示

4. 「Microsoft Windows Network」をダブルクリックします。



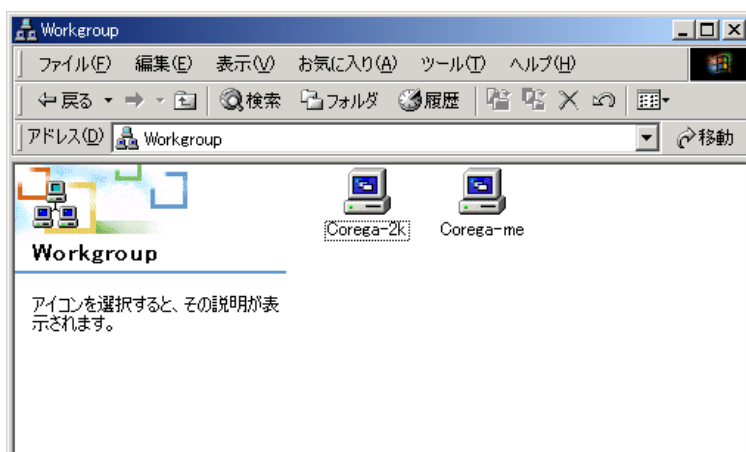
「Microsoft Windows Network」を表示

5. 「(ワークグループ名)」をダブルクリックします。ここで表示されているワークグループ名は「workgroup」ですが、実際にはお客様の設定したワークグループ名が表示されます。



ワークグループ

6. 同じワークグループで共有設定されたパソコンが表示されます。この例では「corega-2k」以外に、既に「corega-me」が共有設定されていますが、実際にはお客様の設定したパソコン名が表示されます。



ワークグループ内のパソコン



タイミングによって同じワークグループ内のパソコンが表示されない場合もあります。その際は、「ネットワークコンピュータ」の「表示」メニューで「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、パソコン自体を再起動したり、しばらく時間をおいてから再度「ネットワーク全体」の表示を試してみてください。

7. 接続したいパソコンをダブルクリックすると、そのパソコンで共有設定されたリソースが表示されてそのリソース内にアクセスすることができます。



パソコン内の参照

8. 以上で他のパソコンを参照する手順は終了です。

2.9 他のパソコンから参照できるように設定する

Windows 2000 のパソコンを、他のパソコンから参照できるようにする手順を説明します。

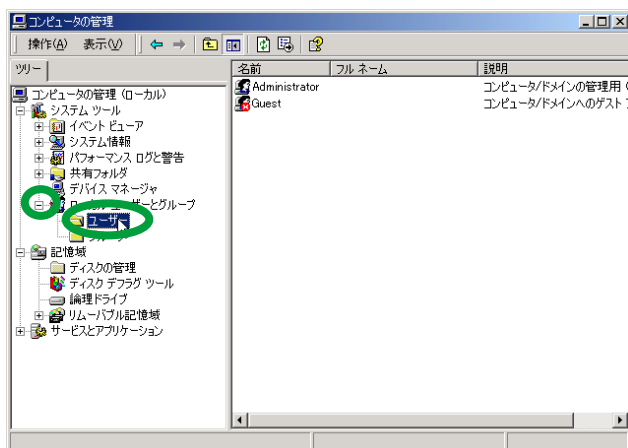


Windows 2000 のパソコンを他のパソコンから参照するためには、参照する際に「ユーザー名」と「パスワード」が必要になります。他のパソコンから Windows 2000 のパソコンを参照する際は、参照される側の Windows 2000 のパソコンに「ユーザー名」と「パスワード」を必ず設定してください。



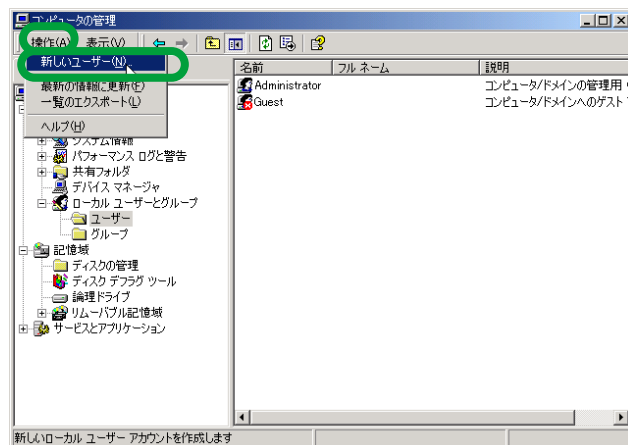
この作業では、「ユーザー名」と「パスワード」の設定のみを行うものとします。それ以外の設定（ユーザーの所属するグループ等）は基本的にデフォルト設定のままで作業を進めます。「所属するグループ」等の設定については、Windows 2000 のマニュアルを参照してください。

1. 「マイコンピュータ」を右クリックして「管理」を選択します。
2. 「コンピュータの管理」で「ローカルユーザーとグループ」を展開して「ユーザー」を選択します。



「コンピュータの管理」

3. メニューから「操作」 「新しいユーザー」を選択します。



「新しいユーザー」

次ページへつづく

4. 「ユーザー名」と「パスワード」を設定して「作成」をクリックします。この際、「ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要」のチェックを外してください。

新しいユーザー

ユーザー名 (U): user

フルネーム (F):

説明 (D):

パスワード (P): password

パスワードの確認入力 (C): password

ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要 (M)

ユーザーはパスワードを変更できない (S)

パスワードを無期限にする (W)

アカウントを無効にする (E)

作成 (C) 閉じる (Q)

パスワードの確認のため再度パスワードを入力します

チェックを外します

「ユーザー名」と「パスワード」の設定



ここで設定する「ユーザー名」と「パスワード」には、参照する側のパソコンでログオン時に使用している「ユーザー名」と「パスワード」を設定してください。例えば、Windows Me のパソコンから参照する場合は、Windows Me を起動した際の「ネットワークパスワードの入力」に使用している「ユーザー名」と「パスワード」になります。詳細については、Windows のマニュアルを参照してください。



ここでは、例として「ユーザー名」を「user」、「パスワード」を「password」として設定するものとして説明します。

5. 「閉じる」をクリックしてユーザーの追加作業を終了します。

新しいユーザー

ユーザー名 (U):

フルネーム (F):

説明 (D):

パスワード (P):

パスワードの確認入力 (C):

ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要 (M)

ユーザーはパスワードを変更できない (S)

パスワードを無期限にする (W)

アカウントを無効にする (E)

作成 (C) 閉じる (Q)

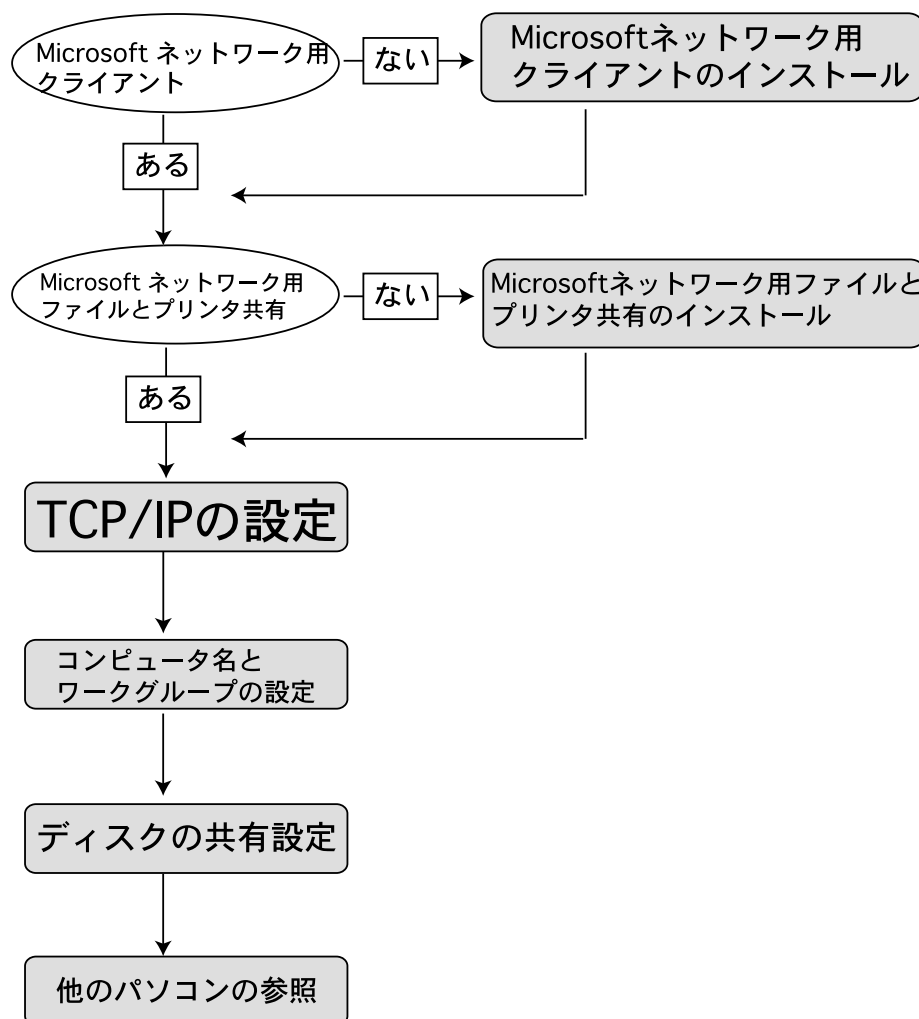
「閉じる」をクリック

6. 参照する側のパソコンを起動して、4 の手順で設定した「ユーザー名」、「パスワード」でログインします。

7. Windows 98/Me からの場合は、13 ページの「1.8 他のパソコンを参照する」、Windows 2000 からの場合は、28 ページの「2.8 他のパソコンを参照する」、Windows XP からの場合は 42 ページの「3.7 他のパソコンを参照する」を参照して、Windows 2000 のパソコンにアクセスしてください。Windows 2000 で共有設定したリソースが参照できれば、設定作業は終了です。

3. Windows XP Home Edition の設定

「2.Windows XP の設定」の設定は以下の手順で行います。



Windows XP の作業の流れ



Windows XP でネットワーク関連の設定を行うには「コンピュータの管理者」権限を持つユーザ名でログオンして作業を行う必要があります。ユーザ権限の詳細については、Windows XP のマニュアルを参照してください。

3.1 「TCP/IP」、「Microsoft ネットワーク用クライアント」、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を確認する

TCP/IP を使用してファイル共有を行うために、以下の環境の確認を行います。

- ・「TCP/IP」プロトコル
- ・「Microsoft ネットワーク用クライアント」
- ・「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」

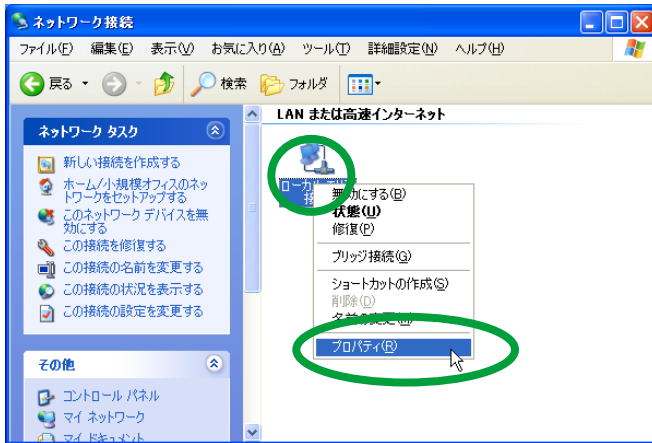


この手順で表示されている LAN カード名は「corega Ether PCC-TL」ですが、実際にはご使用の LAN カード名に読み替えて作業してください。

1. パソコンを起動して「コンピュータの管理者」権限を持つユーザ名で Windows XP にログオンします。
2. 「スタート」「コントロールパネル」「クラシック表示に切り替える」をクリックします（既にクラシック表示になっている場合は、この手順は必要ありません）。
3. 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。

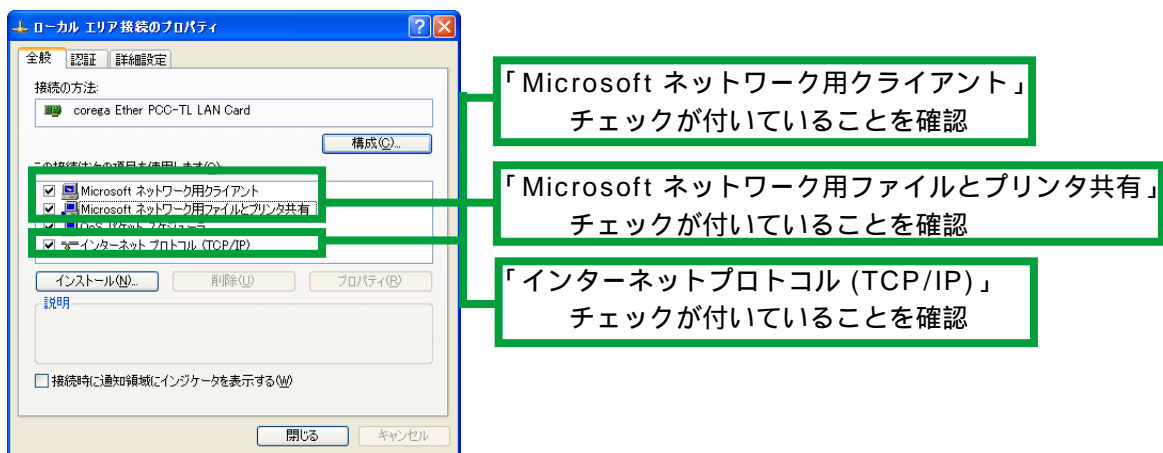
次ページへつづく ➡

4. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



「ローカルエリア接続」を右クリック

5. 設定が以下のようにになっているか確認します。



「ローカルエリア接続」のプロパティ

6. 項目がすべて表示されていた場合は、「OK」をクリックして画面を閉じてください。表示されていない項目があった場合は、以下の記述に従って各項目を追加してください。

・「Microsoft ネットワーク用クライアント」

----->33 ページの「3.2 「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加」へ進んでください。

・「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」

----->35 ページの「3.3 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を追加する」へ進んでください。

3.2 「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加

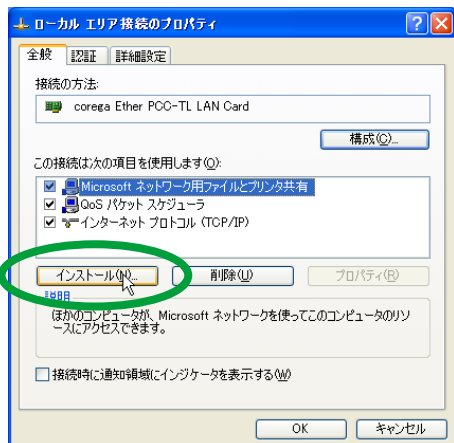
「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「コントロールパネル」を選択します。

2. 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。

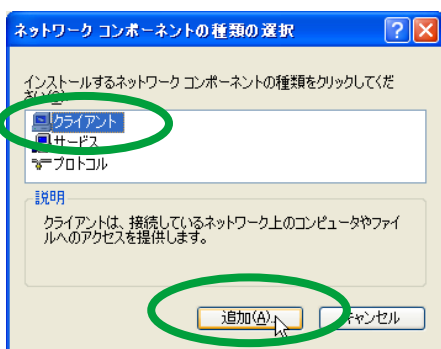
3. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。

4. 「インストール」をクリックします。



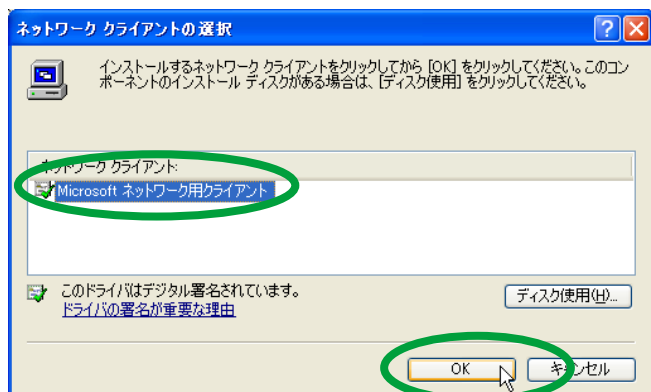
「インストール」をクリック

5. 「クライアント」を選択して「追加」をクリックします。



「クライアント」を選択

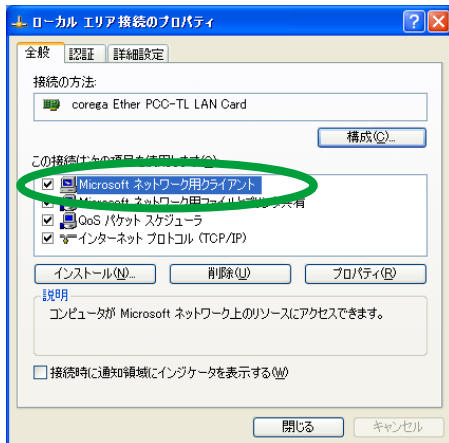
6. 「Microsoft ネットワーク用クライアント」を選択して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーク用クライアント」を選択



7. 「Microsoft ネットワーク用クライアント」が追加されます。チェックが付いていることを確認してください。



「Microsoft ネットワーク用クライアント」が追加されている



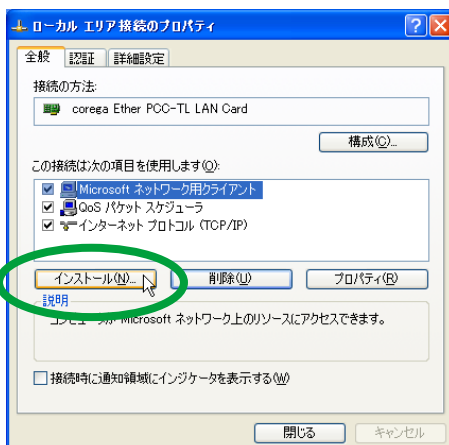
チェックが付いてない場合は、チェックを入れてください。

8. 以上で「Microsoft ネットワーク用クライアント」の追加作業は終了です。「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

3.3 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を追加する

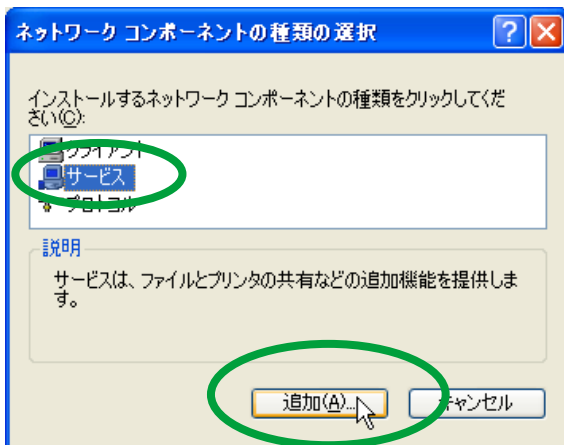
「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加の手順を説明します。

1. 「スタート」 「コントロールパネル」を選択します。
2. 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。
3. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
4. 「インストール」をクリックします。



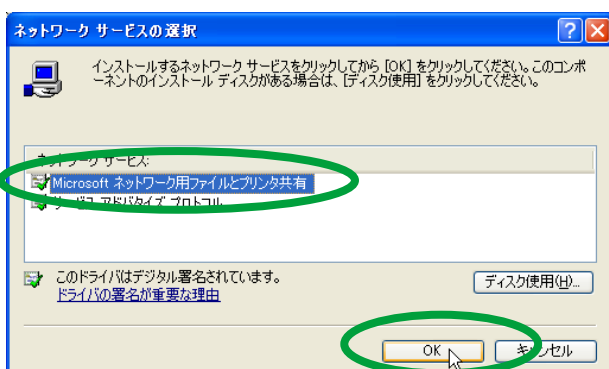
「インストール」をクリック

5. 「サービス」を選択して「追加」をクリックします。



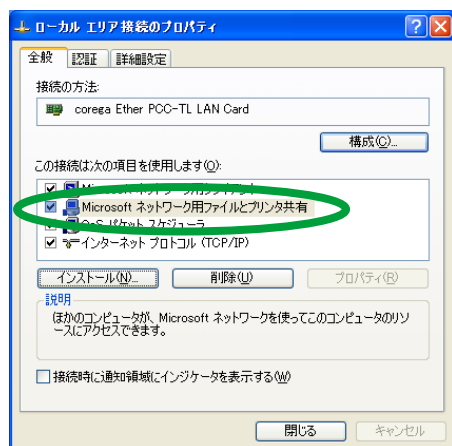
サービスの追加

6. 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」を選択して「OK」をクリックします。



「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加

7. 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されます。チェックが付いていることを確認してください。



「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されている



チェックが付いていない場合は、チェックを入れてください。

8. 以上で「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」の追加作業は終了です。「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

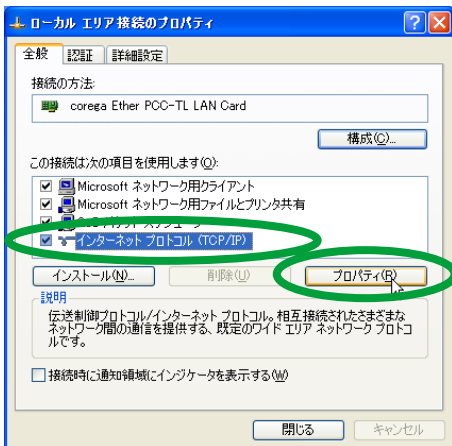
3.4 TCP/IP の設定をする

2 ページの「ネットワークの設定例」の図のように、Windows XP のパソコンに固定プライベートアドレスを割り振る手順を説明します。



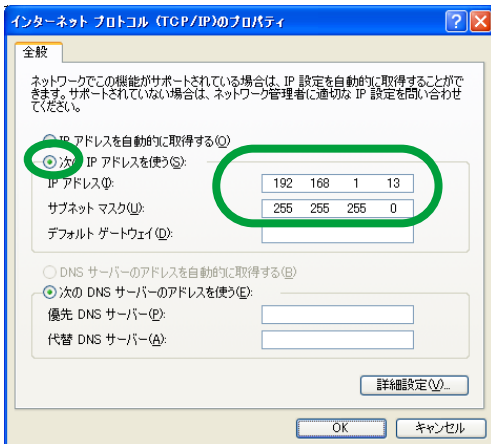
本書では表示される LAN カード名が「corega Ether PCC-TL」となっておりますが、実際はご使用の LAN カード名と読み替えて作業してください。

1. 「スタート」 「コントロールパネル」を選択します。
2. 「ネットワーク接続」をダブルクリックします。
3. ご使用の LAN カードに該当する「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。
4. 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択して「プロパティ」をクリックします。



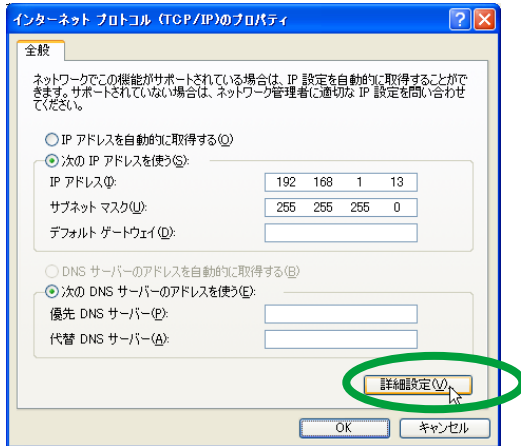
「プロパティ」をクリック

5. 「次の IP アドレスを使う」を選択して「IP アドレス」と「サブネットマスク」に値を入力します。



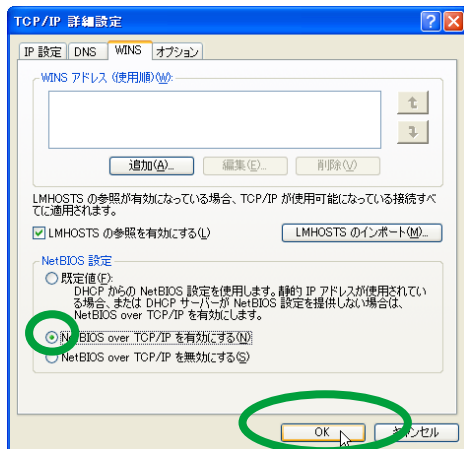
IP アドレス等を入力

6. 「詳細設定」をクリックします。



詳細設定

7. 「WINS」タブを表示して、「NetBIOS over TCP/IP を有効にする」を選択し「OK」をクリックします。



NBT の設定



この作業で NBT を有効にしています。NBT を有効にしたままインターネットに接続する場合は、セキュリティ上危険がある場合がありますのでご注意ください。

8. 「OK」、「閉じる」をクリックして画面を閉じます。



画面を閉じる

9. パソコンを再起動して設定を有効にします。これで「TCP/IP の設定」は終了です。

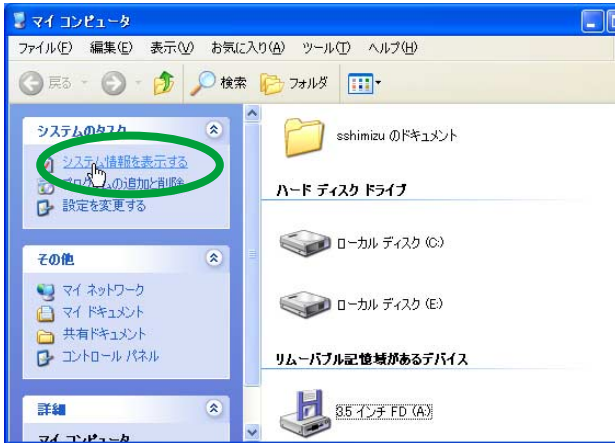
3.5 コンピュータ名とワークグループの設定

コンピュータ名とワークグループの設定の手順を説明します。



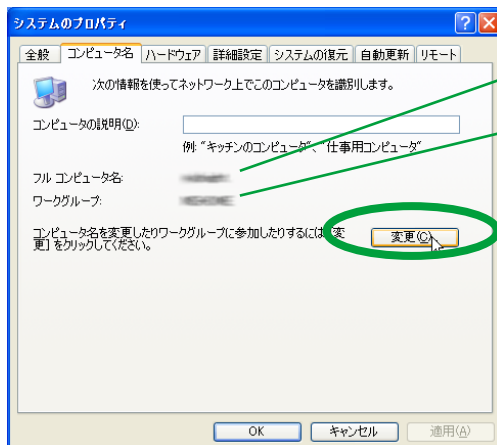
コンピュータ名とワークグループの設定は、通常は Windows XP のセットアップ時に行っています。本書では、コンピュータ名とワークグループの設定を2 ページの「ネットワークの設定例」の図のように変更する手順を説明します。

1. 「スタート」 「マイコンピュータ」を選択します。
2. 「システム情報を表示する」をクリックします。



システム情報を表示

3. 「コンピュータ名」タブを表示して「変更」をクリックします。

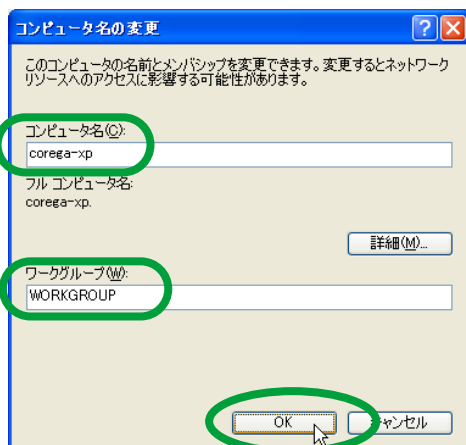


現在のフルコンピュータ名が表示されています

現在のワークグループが表示されています

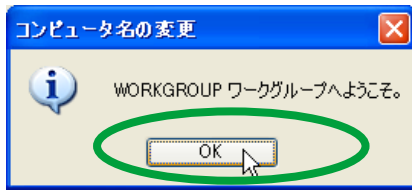
「ネットワーク ID」タブを表示

4. 「コンピュータ名」、「ワークグループ」を入力し「OK」をクリックします。



「コンピュータ名」と「ワークグループ」の設定

5. 新しくワークグループに参加した場合は以下の画面が表示されますので「OK」をクリックします。

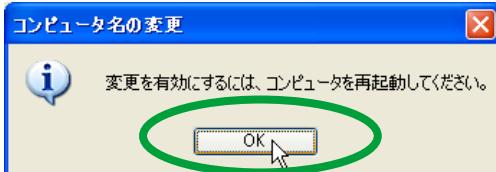


ワークグループに参加



今までと同じワークグループに参加し続ける場合は、表示されません。

6. 以下の画面が表示されたら「OK」をクリックします。



パソコンの再起動

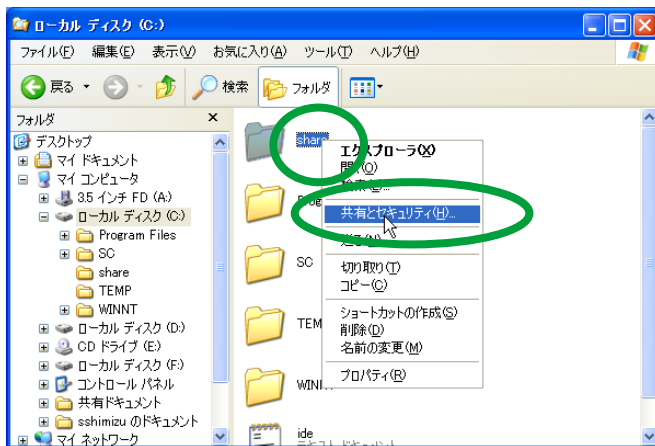
7. パソコンを手動で再起動して設定を有効にします。これで「コンピュータ名」と「ワークグループ」の設定は終了です。

3.6 ディスク共有の設定をする

パソコンのドライブやフォルダを共有する手順について説明します。ここでは、「C:」ドライブ直下の「share」フォルダを「share」という共有名で共有するものと仮定します。

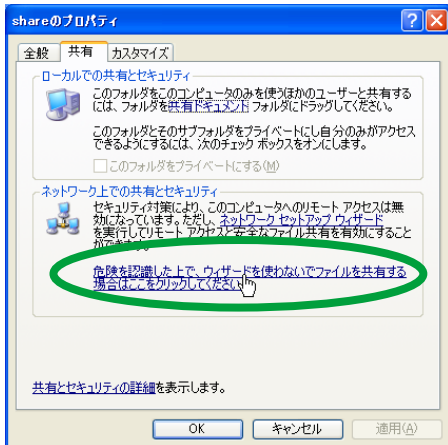
1. 「share」フォルダを表示します。

2. 「share」フォルダのアイコンを右クリックして「共有とセキュリティ」を選択します。



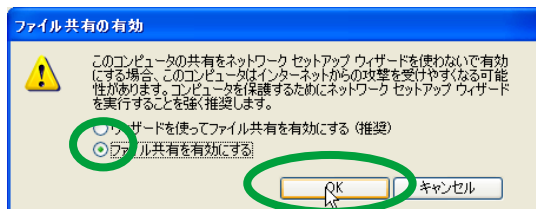
共有とセキュリティ

3. 「危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。」をクリックします (2 回目以降は表示されませんので、5 の手順にお進み下さい)。



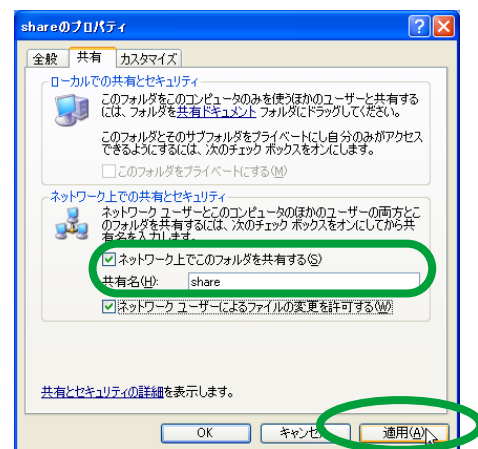
共有の設定

4. 「ファイル共有を有効にする」を選択して「OK」をクリックします。



ファイル共有を有効化

5. 「ネットワーク上でこのフォルダを共有する」を選択して「共有名」を入力し「適用」をクリックします。



共有名を入力

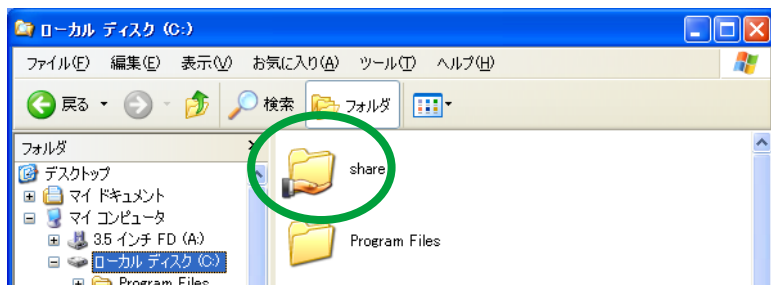


「ネットワークユーザーによるファイルの変更を許可する」については、ご使用の環境に合わせて設定してください。

6. 「OK」をクリックして画面を閉じます。



7. 「share」フォルダのアイコンが以下ようになります。これで設定作業は終了です。



「share」フォルダのアイコン

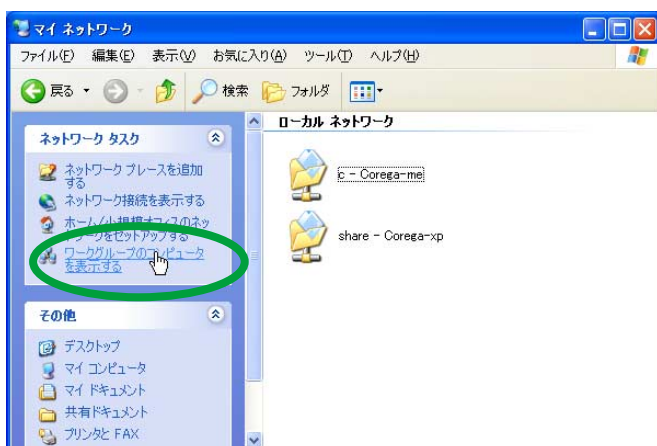
3.7 他のパソコンを参照する

他のパソコンを参照する手順を説明します。

ここで表示されているパソコン名はあくまでも一例です。実際にはご使用のパソコンのコンピュータ名が表示されます。



1. 「スタート」 「マイコンピュータ」を選択します。
2. 「マイネットワーク」をクリックします。
3. 「ワークグループのコンピュータを表示する」をクリックします。



ワークグループのコンピュータを表示

4. 同じワークグループで共有設定されたパソコンが表示されます。この例では「corega-xp」以外に、既に「corega-me」が共有設定されていますが、実際にはお客様の設定したパソコン名が表示されます。



ワークグループ内のパソコン



タイミングによって同じワークグループ内のパソコンが表示されない場合もあります。その際は、「表示」メニューから「最新の情報に更新」をクリックしてください。それでも表示されない場合は、パソコン自体を再起動したり、しばらく時間をおいてから再度「ワークグループのコンピュータを表示する」を試してみてください。

5. 接続したいパソコンをダブルクリックすると、そのパソコンで共有設定されたリソースが表示されてそのリソース内にアクセスすることができます。



パソコン内の参照

6. 以上で他のパソコンを参照する手順は終了です。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 2002 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2002年5月 Rev.A 初版